

名都借の木



2023年4月8日発行
発行者:流山市立木の図書館
(指定管理者:株式会社すばる)
住所:流山市名都借313-1
Tel: 04-7145-8000

激動の時代あなたは どう読む？

病気や戦争、それに伴う経済の低迷、社会の新しいルールに基づいた試みなど、ここ数年世界の動きが激しくなっています。日頃から新聞やニュースを見ている、ついていくのが大変そうです。

そんなときは、世界を読む拠点として、ぜひ図書館をお使いください。



世の中の流れを見るのには、過去の新聞を見ていくとよいかもしれません。流山市立図書館では過去1年分の新聞を保存しています。

また1か月ごとにまとめられた縮刷版や、1年間の世界の動きをまとめた年鑑は大きな流れを見渡すのに便利です。



木の図書館で所蔵している年鑑

白書や、統計書からは、それぞれの分野の問題意識や今後の動向を知ることが出来ます。

主な白書は流山市立図書館で所蔵していますが、日本国政府が発行している白書は、インターネットの「e-Gov(イーガブ)ポータル」から見る事が出来ます。



木の図書館で所蔵している白書類

年鑑、白書、統計は、貸出が出来ない参考図書として、主に中央図書館で所蔵しています。木の図書館でご覧になりたい方は、ご利用日を指定していただきお取り寄せいたします。



国立国会図書館の「リサーチ・ナビ」木の図書館の利用者貸出用PCでもご覧いただけます。

インターネット上で提供されている調べ方のガイドとして、

- ・国立国会図書館の「リサーチ・ナビ」
- ・千葉県立図書館の「調べ方案内(パスファインダー)」

が参考になります。

特に千葉県立図書館のパスファインダーは「企業・業界情報の調べ方」「就労に役立つ情報を調べる(中高年向け)」など仕事に関係する情報や、「診療ガイドラインを探す」など健康に関する情報について調べ方を案内してくれます。

おおまかな流れをつかみ、自分が知りたいことがわかったら、新しめのトピックは新書を読んで理解を深めたり、知りたい分野の請求記号がわかれば直接本棚を眺めて本を選ぶのも良いかもしれません。もちろん図書館スタッフにお尋ねいただければご案内いたします。



こんな図鑑あんな図鑑



田島 一彦／企画
アートディレクション

『美し、をかし、
和名由来の
江戸鳥図鑑』

(バイインターナショナル)

～ 鳥を愛でる ～



図書館にも新しい図鑑が、たくさん棚に揃いました。本の中身を、ながめるのもいいのですが、より深く、みなさんを博物館やフィールドへといざなう図鑑を、ご紹介します。始めは、鳥の図鑑です。古く歌にも詠まれた鳥たちの和名の由来や異名、方言名、古名、漢名、英名などを江戸時代の本草画家、毛利梅園による『梅園禽譜』(1840年頃)の絵とともに紹介されている本です。現代のような双眼鏡のない時代に、警戒心の強い鳥たちの様子を、細かくとらえた絵や数々の和名に日本人の鳥に対する愛を感じます。



この本もおすすめてです！



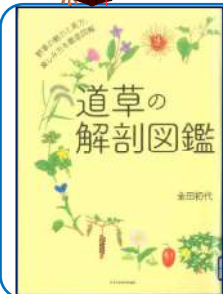
沼澤 茂美／著
『宇宙の図鑑
太陽系の最新像・
ブラックホール・重力波…
宇宙 138 億光年の
謎に迫る』(誠文堂新光社)



松原 一己／著
『特急マーク図鑑
列車を彩るトレインマーク
旅鉄 BOOKS 010』
(天夢人)



他にこんな本もあります！



散歩で出会う道端や公園の草花が、季節ごとに紹介されています。

似たような野の草花の見分け方が、わかりやすく絵で説明されています。

金田 初代／著
『道草の解剖図鑑 野草の魅力と見方、
楽しみ方を徹底図解』(エクスナレッジ)



暮らしの道具の図鑑です。素材や機能、形態、意味などから生まれた、それぞれの道具の“かたち”に、着目してまとめられた一冊です。

武蔵野美術大学民俗資料室／編
『民具のデザイン図鑑
くらしの道具から読み解く造形の発想』
(誠文堂新光社)

木の図書館イベント情報

毎回、ご好評いただいております <教養講座>「赤ちゃんといっしょにベビーサイン」のイベントを、今年も、開催いたします。「ベビーサイン」とは、手をつかって、赤ちゃんとコミュニケーションをする育児法です。専門の先生を、お招きして、楽しく学べる講座です。

日時は、6月10日(土)10時から11時15分まで、場所は、流山市おおたかの森センターで行います。受付等の詳細は、広報ながれやまや、館内ポスター、木の図書館HPなどでお知らせいたします。みなさまのご参加、お待ちしております。



子どもの木



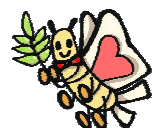
おはなし会、再開!

コロナの影響により中止していた木の図書館のおはなし会が4月から再開します。

おはなし会（幼児～小学生）→毎週日曜日 11時～

あかちゃんおはなし会（0～2歳と保護者）→毎月第2日曜日 10時30分～

木の図書館 2階赤ちゃんコーナー（読み聞かせコーナー）でおこないます。
みなさまとおはなし会でお会いできるのを楽しみにしております!



*人数制限がありますので、会場内でご参加いただけない場合があります。

木の図書館 バースデーおはなし会

4月29日（土・祝）で木の図書館は11さいになります!

いつものおはなし会とはちょっぴりちがう、

トクベツなおはなし会を1階ホールでおこないます。

みなさまのご参加、おまちしています♪

くわしくは、ホームページや館内ポスターを見てみてね。



あそぼう! あそぼう!

みなさんはいつも、お友だちや家族と何してあそぶ?
今回は、「あそぶ」をテーマに本を3さつご紹介します♪



『たたんで むすんで めのあそび』
平野恵理子/さく（福音館書店）
ハンカチやタオル、シーツなど、
おうちにある布をつかってあそんで
みよう!



『パパッと葉っぱが大へんしん!
季節の草花あそび春 タンポポの
妖精・カラスノエンドウのひこうき
ほか』 相澤悦子/著（汐文社）
ポカポカ陽気の中、植物を見つけて
あそんでみませんか?



『しらべもつたえる あそびのずかん
生活科あそび 町たんけんマークさがし、
たたきそめ など』
水戸部修治/監修
おおたきょうこ/絵（あかね書房）
道具がいらないあそびも紹介されて
います。ぜひやってみて!



これからの木の図書館

連絡先
木の図書館
電話:04-7145-8000

郷土へのいざない vol. 35 ～光明院(こうみょういん)の多羅葉(タラヨウ) 流山市指定記念物

流山電鉄平和台駅から徒歩15分、江戸川近くに光明院という真言宗豊山派の寺院があります。光明院の創建された年は不詳。明治初期(1868年～)までは赤城神社の別当祈願所でした。秋元家(天晴味醂(あっぱれみりん)の製造元)の5代目・秋元双樹(あきもと そうじゅ)の墓があり流山に来た新選組隊士が分宿した寺であることなどが、よく知られているところです。



光明院のタラヨウ

本堂の前に流山市指定記念物『タラヨウ』の木があります。「はがきの木」という別名を持つ、常緑高木です。『タラヨウ』という名前は、古くインドで葉面に経文を書きしるした貝多羅樹(ばいたらじゅ)(ヤシ科)の葉に性質が似ていることから、多羅葉(モチノキ科)と言う名がつけられたそうです。

どちらも葉面に文字を書きしるすことができます。法隆寺に伝わる貝多羅に書かれた般若心経は、世界最古の残存するもので国立博物館に保存されています。

以前は寺社・寺院に植樹されていた多羅葉ですが、市内に現在も残っているのは光明院だけのことです。



タラヨウの葉に書かれた文字

境内の案内板に、ご自由に手の届く葉に字をお書きくださいとあるので、行かれた時は、書いてみてはいかがでしょうか。老木の様子なので、扱いは優しくお願いします。

参考文献 世界大百科事典(平凡社)

4月							5月							6月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
						1			1	2	3	4	5	6					1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		
30														25	26	27	28	29	30		

 は休館日
 は17:00まで開館
 はおはなし会
 はイベント
 はあかちゃんおはなし会

木の図書館カレンダー

休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
月末日(土・日・祝日を除く)

開館時間 火曜日～土曜日
日曜日、祝日

:9時30分～19時
:9時30分～17時